

イナビル®を処方されたみなさま、保護者のみなさまへ

深呼吸をして、リラックスした状態で吸入しましょう。
過度に強く吸入したり、長く息止めする必要はありません。



イナビル®は、「吸入型(口から吸入)」のインフルエンザのお薬です

イナビルは、インフルエンザウイルスの増殖を抑えることができる、「吸入型」のお薬です。(容器内には粉状のお薬が入っています)

「治療」で用いる場合

10歳以上
40mg(2容器)を1回分として吸入

2容器で1回分

これでイナビルによる治療は終わりです

10歳未満
20mg(1容器)を1回分として吸入

1容器で1回分

これでイナビルによる治療は終わりです

「予防」で用いる場合

! イナビルは、「予防」目的で使用した場合は、**保険給付されません。**

10歳以上
40mg(2容器)を1回分として吸入

2容器で1回分

これでイナビルによる予防は終わりです

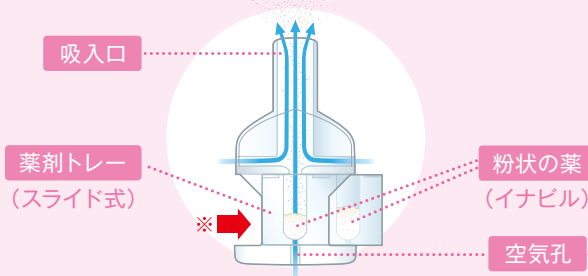
または **1容器1回分を2日間**
1容器を1回分として、1日1回、2日間吸入することもできる(2日間で2容器)

10歳未満
20mg(1容器)を1回分として吸入

1容器で1回分

これでイナビルによる予防は終わりです

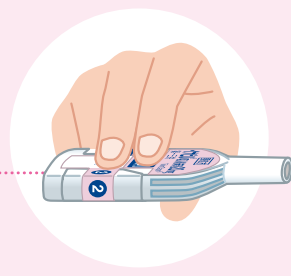
吸入容器の構造(吸入時のイメージ)



薬剤トレーのラベルをはがさず矢印方向にしっかりと端までスライドさせて、片方ずつ吸入します。

※ 小さなお子さまの場合等は、薬剤トレーのスライドが難しいことがありますのでご協力をお願いいたします。

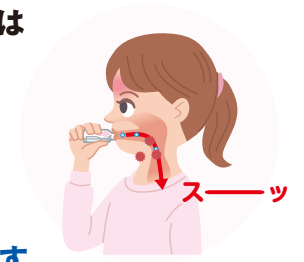
吸入容器の持ち方



吸入時は、底にある空気孔をふさがないように持ってください。

「吸入型」のお薬のメリット

- インフルエンザウイルスは「のど」や「気管支」で増殖します**
- 吸入型のイナビルは、「のど」や「気管支」に直接届いて、ウイルスの増殖を抑えます**



イナビルが直接「のど」や「気管支」に届く

吸入方法の動画およびインフルエンザに関する情報は「インフル・ニュース」でご覧いただけます。

● PC用Webサイト
<http://www.influ-news.info>

● スマートフォン用Webサイト
<http://www.influ-news.info/s/>

● 携帯用Webサイト
<http://www.influ-news.info/m/>



イナビルの吸入方法については、裏面をご覧ください。

イナビルの吸入操作は、「スライドさせて、吸入」です

薬剤トレー ①と②を、それぞれ「スライドさせて、吸入」してください。



スライドさせて
(端までしっかり)



吸入

イナビルを吸入する前に...

実際の吸入容器を使って練習することもできます

薬剤トレーをスライドさせていない状態で吸うと、吸う練習ができます。



リラックスした状態で、イナビル®を吸入しましょう

イナビルの吸入方法

A

お薬を集める

薬剤トレーをスライドさせない状態で軽く「トントントン」と叩き、容器内のお薬を下に集めます。

B

①をスライドさせて ▶ 吸入

ラベルをはがさずに薬剤トレー①を矢印方向へ端までしっかりとスライドさせます。

吸入口をくわえて「ス——ッ」と大きく吸い、2~3秒息を止めた後、吸入口に息を吹きかけないようにゆっくりと息を吐きます。

C

②をスライドさせて ▶ 吸入

次は薬剤トレー②を矢印方向へ端までしっかりとスライドさせます。

吸入口をくわえて「ス——ッ」と大きく吸い、2~3秒息を止めた後、吸入口に息を吹きかけないようにゆっくりと息を吐きます。

D

元の状態に戻す

薬剤トレー①をスライドさせて、必ず元の状態に戻してください。

E

お薬の吸い残しをなくすために、もう一度A〜Cを繰り返してください。

イナビル吸入時のポイント

A

薬剤トレーをスライドさせた状態で、吸入容器をたたかないでください。

B C

空気孔をふさがらないでください。

吸入口を奥までしっかりくわえてください。

軽く息を吐いてから吸入口をくわえると、スムーズに吸入できます。

下を向いたまま吸入せず、体を起こしながら吸入してください。

吸入後は2~3秒間息を止め、その後ゆっくり息を吐くようにしてください。

* 人によってはお薬が苦く感じる場合があります。

⚠
イナビルの用法・用量は、おもて面をご参照ください。

イナビルの吸入方法についてご不明な点がございましたら、医師、薬剤師の先生にご相談ください。